

国立国語研究所「日本語研究・日本語教育文献データベース」利用の手引 (https://bibdb.ninjal.ac.jp/bunken/)



検索欄 | トップページ | ENGLISH



データベース → 研究目的別 → 研究文献 →
日本語研究・日本語教育文献データベース
をクリックして...

このデータベースについての
詳しい説明は「データベース
概要」をご覧ください

「データ項目」「分野」「誌名一覧」
についても説明があります

検索窓の「help」をクリックすると、検索方法
についての説明が表示されます



【簡易検索】

著者名、論文名、誌名・書名、キーワードなど
に含まれる文字列で検索することができます

【詳細検索】

項目ごとに文字列で検索できます

「雑誌論文」「論文集論文」「図書」を
区別した検索も可能です



【検索結果】

検索語がヒットすると、一覧画面が表示されます

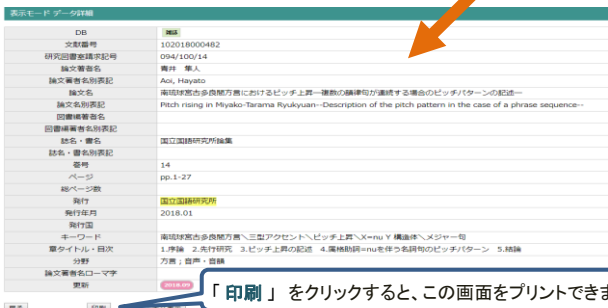
それぞれの項目をクリックすると、全データを
並べ替えて表示できます...①

一年以内に追加されたデータには
追加年月マークが表示されています...②

左端の「No.」をクリックすると、そのデータの
詳細画面が表示されます...③

- 新たに追加されたデータです。
- 雑誌は半角のローマ字で、論文は『論文』等の半角に含まれる個々の論文を表示します。
- 論集は半角で表示します。
- □にチェックを入れ「表示データを書き出す」ボタンをクリックすると選択したデータのみ書き出します。
- データ一覧の上下に表示されている項目名をクリックするとその項目の検索/検索で調べることができます。
- 左端の番号をクリックすると「詳細検索画面」が表示されます。印刷はできませんが、印刷はできますがその形式ではデータを書き出すことはできません。

No.	一括選択	更新	DB	論文著者名	論文名	図書編者名、誌名・書名	巻号	ページ	発行	発行年月	キーワード	書タイトル	分野	リンク
1	<input type="checkbox"/>	2018.01	雑誌	野村 重人	南関東方言多発音素におけるピッチ上昇一連の音素のピッチパターンとの関係	国立国語研究所 研究	14	pp.1-27	2018.01	2018.01	南関東方言多発音素「三ツアセント」のピッチ上昇「x-mu」の構造と「メジャー音」	1. 序論 2. 先行研究 3. ピッチ上昇の記述 4. 南関東方言多発音素「三ツアセント」の構造と「メジャー音」	方言学、音韻学、言語学	本文表示
2	<input type="checkbox"/>	2018.01	雑誌	上野 壽雄	後之島方言のアクセント	国立国語研究所 研究	14	pp.283-322	2018.01	2018.01	後之島方言のアクセント	1. はじめに 2. 資料 3. 考察	方言学、音韻学、言語学	本文表示
3	<input type="checkbox"/>	2018.09	雑誌	加藤 祥	特徴的な重音と用内結音の 関係一考	国立国語研究所 研究	14	pp.55-72	2018.01	2018.01	コーンパノ用内結音の構造と「メジャー音」	1. はじめに 2. 動詞とその関係的な音素 3. 動詞の音素構造 4. 「特徴的」な音素としての「用内結音」	日本語学、音韻学、言語学	本文表示
4	<input type="checkbox"/>	2018.01	雑誌	興 有樹 島 治 田 佳	中東人日本語習得の字音 対応の分析	国立国語研究所 研究	14	pp.29-54	2018.01	2018.01	中東人日本語習得の字音対応の分析	1. はじめに 2. 先行研究 3. 研究方法 4. 分析の結果 5. 考察 6. 結論 7. 今後の展望	日本語学、音韻学、言語学	本文表示



【詳細画面】

詳細画面では、「研究図書室請求記号」「著者名別表記」などの
項目も表示されます

「研究図書室請求記号」に番号が付いているものは、国立国語研究所
研究図書室で所蔵しています

「印刷」をクリックすると、この画面をプリントできます

◆論文本文の表示◆

キーワード	論文タイトル	分野	リンク
南琉球宮古多良間方言へ三語アクセント・ピッチ上昇・Xenon Y 構造体へメシヤール	1.序論 2.先行研究 3.ピッチ上昇の記述 4.英語助動詞-muを伴う異種のピッチパターン 5.結論	方言・音声・音韻	本文表示
徳之島地方方言へ語彙リストへ5~8モーラ名詞へ4モーラ名詞へアクセント資料	1.はじめに 2.資料 3.記号集	方言・音声・音韻	本文表示
コーパスを用いた特殊な構文・構文の調査へ比較へ向	1.はじめに 2.動物とその他の動物も身体部位の出発点 3. 特異的な構文による特殊な構文 4. 「特異的な」要素としての「角」を用いた 5. まとめ	日本語情報処理・言語学・コミュニケーション・語彙・用字	本文表示
中国人日本語習得者へ学際的アプローチ	1.はじめに 2.先行研究 3.研究方法 4.分析の結果 5.考察 6.日本語習得に関する考察 7.まとめ	日本語情報処理	本文表示

「本文表示」ボタンがあるものについては、
ここから論文を読むことができます

国立国語研究所学術情報リポジトリ

「本文表示」をマウスオーバーすると、
リンク先の名称が表示されます

『国語学』(国語学会)・『日本語の研究』(日本語学会)・『国語研プロジェクトレビュー』・『国立国語研究所論集』及び1985年以降に発行された大学学術リポジトリ登録論文は本文PDFへのリンクがあります。また、その他の学会誌掲載論文についてもリンク作業を開始しています

(現在リンク数: 約24,000件)

「本文表示」をクリックすると、ハンドルページを経由して論文本文のPDFを表示します。

※ハンドルページの仕様は各機関により異なります。

◆検索結果のダウンロード◆

検索結果は、BibTeX/テキスト(CSV)/
エクセル形式でダウンロードできます。

選択したデータをBibTeXに書き出す(ページごと) | 選択したデータをexcelに書き出す(ページごと) | 選択したデータをテキスト(CSV)に書き出す(ページごと) | 文字コード: UTF-8

- は新たに追加されたデータです。
- 緑は学術雑誌、大学紀要等の論文は「論文集」欄の発行年に含まれる個々の論文を表示します。
- 赤は単行本を表示します。
- □ にチェックを入れ「表示データを書き出す」ボタンをクリックすると選択したデータのみ書き出します。
- データ一覧の下に表示されている項目名をクリックするとその項目の詳細/塩度で並べ替えることができます。
- 左側の番号をクリックすると「詳細検索画面」が表示されます。詳細検索画面はすべての情報を見ることができます。印刷はできませんがこの形でデータを書き出すことはできません。

- ① ダウンロードするデータをチェック
「一括選択」をクリックすると、全てのデータにチェックが入ります
- ② 形式を選択

※検索結果が100件を超える場合、データは複数ページにわたります。ページごとにダウンロードしてください

No.	一括選択	更新	DB	論文著者名	論文名	図書館著者名	誌名・書名	巻号	ページ	発行	発行年月	キーワード	論文タイトル	分野	リンク
1	<input checked="" type="checkbox"/>	2018.09	緑	青井 真人	南琉球宮古多良間方言におけるピッチ・アクセント・ピッチ上昇・Xenon Y 構造体に関する異種のピッチパターンの記述	国立国語研究所論集		14	pp.1-27	国立国語研究所	2018.01	南琉球宮古多良間方言へ三語アクセント・ピッチ上昇・Xenon Y 構造体へメシヤール	1.序論 2.先行研究 3.ピッチ上昇の記述 4.英語助動詞-muを伴う異種のピッチパターン 5.結論	方言・音声・音韻	本文表示
2	<input checked="" type="checkbox"/>	2018.09	緑	上野 康典	徳之島地方方言のアクセント資料(5)	国立国語研究所論集		14	pp.283-322	国立国語研究所	2018.01	徳之島地方方言の語彙リストへ5~8モーラ名詞へ4モーラ名詞へアクセント資料	1.はじめに 2.資料 3.記号集	方言・音声・音韻	本文表示
3	<input checked="" type="checkbox"/>	2018.09	緑	加藤 洋	特異的な構文と構文の調査へ比較へ向	国立国語研究所論集		14	pp.55-72	国立国語研究所	2018.01	コーパスを用いた特殊な構文・構文の調査へ比較へ向	1.はじめに 2.動物とその他の動物も身体部位の出発点 3. 特異的な構文による特殊な構文 4. 「特異的な」要素としての「角」を用いた 5. まとめ	日本語情報処理・言語学・コミュニケーション・語彙・用字	本文表示

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	DB	文献番号	研究図書館	論文著者名	論文名	図書館著者名	巻号	ページ	発行	発行年月	キーワード	論文タイトル	分野
2	1	緑	102018000482	094/100/14	青井 真人	南琉球宮古多良間方言におけるピッチ・アクセント・ピッチ上昇・Xenon Y 構造体に関する異種のピッチパターンの記述	14	pp.1-27	国立国語研究所	2018.01	南琉球宮古多良間方言へ三語アクセント・ピッチ上昇・Xenon Y 構造体へメシヤール	1.序論 2.先行研究 3.ピッチ上昇の記述 4.英語助動詞-muを伴う異種のピッチパターン 5.結論	方言・音声・音韻
3	1	緑	102018000501	094/100/14	上野 康典	徳之島地方方言のアクセント資料(5)	14	pp.283-322	国立国語研究所	2018.01	徳之島地方方言の語彙リストへ5~8モーラ名詞へ4モーラ名詞へアクセント資料	1.はじめに 2.資料 3.記号集	方言・音声・音韻
4	1	緑	102018000517	094/100/14	加藤 洋	特異的な構文と構文の調査へ比較へ向	14	pp.55-72	国立国語研究所	2018.01	コーパスを用いた特殊な構文・構文の調査へ比較へ向	1.はじめに 2.動物とその他の動物も身体部位の出発点 3. 特異的な構文による特殊な構文 4. 「特異的な」要素としての「角」を用いた 5. まとめ	日本語情報処理・言語学・コミュニケーション・語彙・用字
5	1	緑	102018000535	094/100/14	黄 均均 雷 沁	中国人日本語専攻生の学術コミュニケーション	14	pp.29-54	国立国語研究所	2018.01	中国人日本語習得者へ学際的アプローチ	1.はじめに 2.先行研究 3.研究方法 4.分析の結果 5.考察 6.日本語習得に関する考察 7.まとめ	日本語情報処理
6	1	緑	102018000539	094/100/14	近藤 明日子	明治・大正期の文語文における一人称	14	pp.73-88	国立国語研究所	2018.01	近代語へ1) 研究の背景 日本語史; 接続詞へ1) はじめに 文法	日本語学	
7	1	緑	102018000567	094/100/14	竹内 史郎	国語日本語接続詞の投入パターン	14	pp.241-256	国立国語研究所	2018.01	日本語学		
8	1	緑	102018000573	094/100/14	田中 啓行	国語日本語学者的な作文執筆過程	14	pp.205-221	国立国語研究所	2018.01	日本語学		
9	1	緑	102018000574	094/100/14	田中 弥生	「日常会話」の構築	14	pp.275-289	国立国語研究所	2018.01	日常会話へ1) はじめに 日本語学		
10	1	緑	102018000594	094/100/14	中井 好男	船中LINEでの日本語話者からの「読み」	14	pp.169-189	国立国語研究所	2018.01	LINEへ1) はじめに 日本語教育		
11	1	緑	102018000596	094/100/14	中川 奈津子	山竹島「星砂の話」の絵本制作と一般語	14	pp.145-16	国立国語研究所	2018.01	消滅危機言語へ1) はじめに 方言; 文法		

※エクセル形式でのダウンロード例

■「著者名」はひらがな/ローマ字からも検索できます(元データにローマ字表記のない場合は訓令式で自動生成しています)

■本データベース全体についての説明は、「データベース概要: 日本語研究・日本語教育文献データベースについて」(https://bibdb.ninjal.ac.jp/bunken/index.php?mode=about) をご覧ください

■本データベースについてのお問い合わせは、下方にある専用フォームにてお願い致します(https://bibdb.ninjal.ac.jp/bunken/data/index.php?mode=form)

国立国語研究所研究情報発信センター 「日本語研究・日本語教育文献データベース」担当 (2018.10)

Copyright©2018 National Institute for Japanese Language and Linguistics